鳥取県立
# 公文書館だより

## 多様な資料が閲覧可能

### とっとりデジタルコレクション

皆さん、「とっとりデジタルコレクション」をご存じですか？

鳥取県は、県内に所在する貴重な文化財や歴史資料をインターネット上で公開する「とっとりデジタルコレクション」というサービスを提供しています。古文書や写真、工芸品など多様な資料を高精細な画像で閲覧でき、パソコンやスマートフォンからいつでも簡単にアクセスできる点が大きな特徴です。公文書館をはじめ、県内の図書館や博物館など複数の施設が連携し、共同で運営しています。公文書館の資料には詳しい解説も添えられているため、地域史の研究や学校の教材としても活用されています。

公文書館の資料では、県の公文書（一部）や広報写真などの画像を掲載しているほか、鳥取大火に関する写真や神社絵図を特集した「ギャラリー」、過去の企画展で紹介した資料などを紹介する「展示会情報」などのコンテンツもあります。

「とっとりデジタルコレクション」を通じて、気軽に歴史資料に触れることで、鳥取県の歴史や自然への理解を深めることができます。県民の皆さんも、ぜひ一度アクセスして、デジタル世界に広がる鳥取県を体験してみてはいかがでしょうか。

なお、公文書館では20日から昭和１００年特別企画展「昭和の観光～資料に見る鳥取の旅～」を開催します。昭和の時代を観光の視点で振り返るもので、「とっとりデジタルコレクション」に掲載している資料もありますので、ぜひお気軽にお立ち寄りください。多くのご来館を心よりお待ちしております。

（課長補佐・安永孝文）

◇昭和１００年特別企画展「昭和の観光～資料に見る鳥取の旅～」は20日～12月17日、公文書館内展示コーナーおよび共通通路で。入場無料。

（月１回掲載）




鳥取大火

鳥取大火は、昭和27（1952）年４月17日午後２時55分頃に鳥取市で発生し、旧市街地の約３分の２が焼失した災害です。鳥取大火関係の資料は、写真を中心に公文書綴り（冊）、絵公報等があります。

検索キーワード
#鳥取大火 #鳥取市大火災 #防火建築帯



神社絵図

神社絵図は、明治８（1875）年頃に鳥取県内の神社を描いたもので、54社の絵図が残存します。

検索キーワード
#神社絵図

鳥取大火に関する写真や神社絵図を特集した「ギャラリー」

（日本海新聞　2026年11月11日掲載）